



士別ロータリークラブ会報

創立 1960・3・24 RI第 2500 地区

Vol. 17 No. 2283

2009-2010年度国際ロータリーのテーマ
2009-2010年度RI会長 ジョン・ケニー

例会場 / 士別グランドホテル
例会日 / 毎週月曜日 12:10 ~ 13:10
事務所 / 士別グランドホテル TEL 0165-23-1234
会長 / 大野 裕一郎
幹事 / 志村 孝幸



2009-2010年度士別ロータリーのテーマ
ロータリーを楽しく・学び・奉仕しよう



第2364回例会 2009年11月30日(月)

今日のプログラム ・夜間例会・役員会

前回(11月16日)の記録 ・普通例会

司 会 伊藤優市会場監督
齊 唱 奉仕の理想
本日の出席 出席率 77.2% 会員 57人中 出席者 44人 修正 80.7%
本日の欠席 井上建雄・今井裕・岡田晃・加藤博・黒田康敬・小竹一男・谷温恵・中川涼一・鍋島秀・日沼政和・深尾幸夫・福島栄三・千葉道夫

メイクアップ
ビジター
ゲスト

ニコニコBOX 汐川泰晴 (快気祝)

累計 154,400円

例会予定

11月例会日 [ロータリー財団月間]

11月 2日(月) 普通例会・理事会
11月 9日(月) 普通例会
11月16日(月) 普通例会
11月23日(月) 休会(勤労感謝の日)
11月30日(月) 夜間例会・役員会

12月例会日 [家族月間]

12月 7日(月) 普通例会・年次総会・理事会
12月14日(月) ファミリーパーティー
12月21日(月) 普通例会・役員会
12月28日(月) 特別休会

会務報告・・・大野裕一郎会長

2日の第8回理事会におきまして審議戴きました名誉会員について牧野市長の下へ過日お願いに行き参りました。当クラブの名誉会員として快諾を戴きました事をご報告致します。又後日、12月14日に開催されますファミリー・パーティーに、ご夫婦で是非ご臨席賜りますよう、ご案内の招待状も届けております。

11日に50周年の第1回実行委員会を開催しました。活発な、ご意見が出て協議が行われ「動き出した」という感触を受けています。今後、各部会での会合案内が届くと思います。「周年事業の遂行は、正に皆さんの手の中にあります。」年末に掛けて、大変気忙しく又寒さが身に沁みる時期では在りますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

幹事報告・・・志村孝幸幹事

1. 名寄ロータリー・クラブより創立50周年の記念誌が届いております。

2. 土別市・土別商工会議所・北ひびき農業協同組合・朝日町商工会の主催により「土別市新年交礼会」の会券の購入案内が届いております。日時は1月5日(火)午後5時より土別グランドホテルにて開催されます。土別ロータリー・クラブとして参加希望者の会員は、12月7日(月)の例会までに幹事までお申込み下さい。会券は1枚3,000円になっております。

3. 来週、23日(月)は法定休会と成っています。

4. 本日、午後6時よりパスト会長会総会を開催いたしますので、ご出席をお願いいたします。

5. RIよりロータリーワールド、米山記念奨学会より会報が届いております

社会奉仕委員会・・・北村浩史委員長

サフォークランド土別サッカークラブから同クラブの「キックオフ!!ビールパーティー」開催に伴う会券購入のお願いがきています。開催日は11月27日午後6時30分から、土別グランドホテルです。開催の主旨は、日頃の感謝の気持ちと携わってくださるすべての皆様がクラブファミリーとして一堂に会する日ということだそうです。1枚2,000円ですが、クラブから500円の助成を行います。

お礼・・・汐川泰晴会員

この度、私は、心臓の治療と怪我が重なり2ヶ月程休ませて頂きましたが、お蔭様で無事に退院致しました。少々休み癖がついてしまった様なので、これから埋め合わせをさせて頂きたいと思っております。よろしくお願い致します。

プログラム委員会・・・佐藤元信委員長

今月は、ロータリー財団月間なので、ロータリー財団委員会の尾崎学委員長代理に卓話をお願い致します。

ロータリー財団委員会・・・尾崎学委員長代理

皆様のお手元に「ロータリーの友」と「ガバナー月信」が届いていると思います。

「ロータリーの友」では、RIのジョン・ケニー会長が、「ロータリー財団の未来」と題して、

ロータリーのプロジェクトは未来志向、

私は何年もの間、私たちのロータリー財団の支援を受け、世界中のロータリアンたちによって実施されてきた、優れた活動の成果を目の当たりにする機会に恵まれてきました。印象付けられたのは、これらのプログラムは、それを与える側の人の短期間の満足や報酬にはまったく焦点を当てていないという点です。最高のロータリーのプログラムやプロジェクトは未来志向であり、何世代にもわたる生活の向上を目指しているのです。

ポリオ撲滅を目指す

20年前、私たちロータリアンは、ポリオを撲滅することで、全世界によりよい暮らしを誓いました。それは常に野心的な目標でした。でも、いつも現実的な目標でもありました。そして今、私たちが以前にも増して目標に近づきつつあることに対して、ロータリー財団に感謝します。ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団とロータリーの2億ドルのチャレンジの支援により、「私たちがポリオを過去のものにした」といえる日がまもなくやってくるだろうというのが私の望みです。

また「ガバナー月信」では、年次寄付恒久基金委員長が「ロータリー財団に皆様のご理解を」の中で、財団の正式名称は「国際ロータリーのロータリー財団」です。財団を構成するものは国際ロータリーのみであり、それらは法的には違ってもその目的・使命・活動は一体のものであります。財団に対する寄付には大きく年次寄付と恒久基金があります。年次寄付は財団プログラムを継続させる燃料になります。"Every Rotarian, Every Year 毎年あなたも100ドルを" のお願いをしています。1000ドル以上の寄付でポール・ハリス・フェローの認証がされます。恒久基金は元金を使わない基金で投資収益のみを財団プログラムに使います。1000ドルの寄付者にはベネファクターとして認証されます。これらは同時に重要であり、お互いに補いあっています。年次寄付は今日の財団プログラムを支え、恒久基金は明日へのプログラムを安定したものにします。またポリオ・プラスとして2008年1月から2012年6月までの期間ポリオ撲滅に向けて最優先の課題として取り組んでいます。

と解かり易く述べています。皆さんも是非一度ゆくりと目を通されると良いと思います。